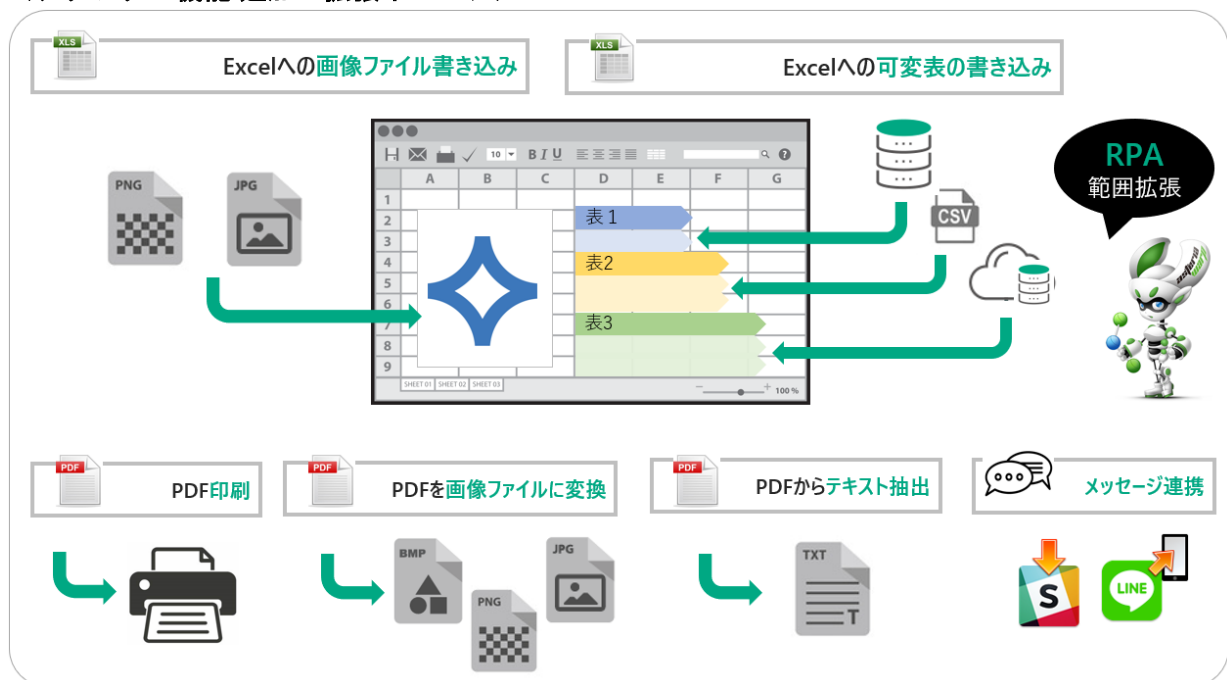


最新機能で LINE、Slack にも連携し、RPA もさらに推進！

7,000 社以上の導入実績を誇るデータ連携ソフト「ASTERIA Warp」新バージョン提供開始
Excel、PDF アダプターの機能拡張で帳票作成から印刷、メール配信まで一連の処理を自動化！
～ 企業向けデータ連携ソフトの国内市場シェア 50%（2020 年）を目指す！ ～

アステリア株式会社（旧：インフォテリア株式会社、本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、国内 EAI/ESB ソフトウェア市場で 12 年間シェア No.1^{*1}を継続している「ASTERIA Warp（アステリア ワープ）」（提供価格：480 万円～）および「ASTERIA Warp Core（アステリア ワープ コア）」（提供価格：3 万円/月～）の新バージョン（バージョン名：「1812」）の販売を本日 2018 年 12 月 25 日より開始することを発表します。

<アダプター機能 追加・拡張イメージ>



新バージョンでは、「Excel アダプター」において以前からニーズの高かった機能拡張として、データ件数による最大範囲を設定することなく表形式のデータを Excel シートへ書き込む際のレコード件数に対応した「可変表」への書き込み機能を追加しました。また、1つの Excel シートに異なる複数の可変表を自動的に配置することができます。

また、「PDF アダプター」では、PDF ファイルの印刷機能を追加したことにより、ASTERIA Warp のフローの中で作成した PDF ファイル、社内のサーバーやクラウドのストレージ上にある PDF ファイルなどを自動的に印刷することが可能になります。これにより、請求書や納品書などのファイルの自動作成から印刷、メール配信までのオフィスにおける一連の業務の RPA 化（自動化）を ASTERIA Warp がワンストップで実現します。

さらに、新バージョンでは、ユーザーのフロー開発工数の削減や、連携処理の標準化をよりいっそう促進する「フローテンプレート」を 10 種類以上追加しています。

■新バージョンで追加される主な機能

Excel / PDF アダプター機能拡張	Excel 出力での可変表への書き込み機能を追加
	Excel 出力での画像の差し込み機能を追加
	PDF ファイル印刷機能を追加
	PDF ファイルを画像ファイルに変換する機能を追加
	PDF ファイルからテキストを抽出する機能を追加
アダプター追加	Slack アダプター追加
	LINE アダプター追加
フローデザイナー 64bit 対応	開発環境のフローデザイナー 64bit 対応
フローテンプレート追加	G Suit 連携テンプレート 他 10 種類以上追加

■新たに追加したフローテンプレート 10 種類以上の概要

テンプレート名	概要
Slack にメッセージを投稿	Slack の API を利用してメッセージをポスト
Slack に今日の天気を投稿	今日の天気を取得して Slack に投稿
Slack に株価情報を投稿	株価情報を Slack に投稿
LINE@ 友だち情報の受信/返信	LINE@に友だち登録/解除した LINE ユーザーを管理
LINE ヘメッセージ送信	LINE@に友だち登録している LINE ユーザーにメッセージを送信
Google カレンダーから CSV へ	Google カレンダーからデータを取得し CSV ファイルへ出力 ※オプションとして Google カレンダーアダプターが必要
CSV から Google カレンダーへ	CSV ファイルからデータを読み込み、Google カレンダーを更新 ※オプションとして Google カレンダーアダプターが必要
Google ドライブから CSV へ	Google ドライブからデータを取得し CSV ファイルへ出力 ※オプションとして Google ドライブアダプターが必要
Google ドライブからダウンロード	Google ドライブからファイルをダウンロード ※オプションとして Google ドライブアダプターが必要
Google ドライブにアップロード	アップロードするファイルのパスが含まれる CSV ファイルを読み込み、Google ドライブへアップロード ※オプションとして Google ドライブアダプターが必要
Chatwork にメッセージを投稿	Chatwork ヘメッセージを投稿
Chatwork ヘタスクを追加	Chatwork ヘタスクを追加
Chatwork のタスク一覧を取得	Chatwork からタスクの一覧を取得

※今回のバージョンアップに伴う製品ラインアップや価格の変更はありません。

■今後の ASTERIA Warp ビジネスの展開

アステリアの ASTERIA Warp は順調な拡大を継続しており、現在の導入社数は 7,000 社を突破するとともに、企業データ連携市場（EAI/ESB）では 12 年連続シェア No.1 を継続し、業界のリーディングカンパニーとしての地位を更に強固なものにしています。今後も ASTERIA WARP の多様なデータソースとの連携機能を様々な業界に拡販するとともに社会の要請に応じた機能強化を継続することでオフィス業務の効率化・自動化を実現。さらには、業務プロセスの省力化や残業時間の削減など、働き方改革の推進にも貢献していくことで、ASTERIA シリーズ全体での国内市場シェアを 50%以上（出荷数量ベース・2020 年）に高める目標を掲げています。

■ 「ASTERIA Warp」について (Web サイト : <https://www.asteria.com/jp/warp/>)

EAI/ESB 製品の国内市場において 12 年連続シェア No.1 製品である「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノンプログラミングで連携できる ASTERIA Warp を主力製品とするミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。ASTERIA Warp Core は、ASTERIA Warp の厳選された機能を初期費用 0 円、月額 30,000 円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

■ 「アステリア株式会社」について (Web サイト <https://www.asteria.com/>)

1998 年に国内初の XML 専門ソフトウェア会社として設立されたアステリア株式会社 (2018 年 10 月にインフォテリアから社名変更) は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 7,267 社を超える (2018 年 9 月末現在) の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,460 件 (2018 年 9 月末現在) の企業や公共機関で採用されています。

※ 1 : テクノ・システム・リサーチ社「2018 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」EAI/ESB は、それぞれ Enterprise Application Integration、Enterprise Service Bus の略で企業内外のデータ連携を司る製品カテゴリーを指す。

<プレスリリース 掲載 URL>

https://www.asteria.com/jp/news/press/2018/12/25_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先 (報道機関窓口)】

アステリア株式会社 広報・IR 室 : 長沼史宏

TEL:03-5718-1297 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: press@asteria.com

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 エンタープライズ本部 営業推進部 : 東出 武也

TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: pm@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platio はアステリア株式会社の登録商標です。その他記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴ等は各社の商標または登録商標です。